

The 20th Anniversary BYODOIN MUSEUM HOSYOKAN  
Exhibition Commemorating HIRAYAMA IKUO, 12 years after death

平等院ミュージアム鳳翔館開館20周年  
平山郁夫13回忌追悼



「浄土幻想 宇治平等院」2005年 平山郁夫シルクロード美術館所蔵

2021年10月9日(土) - 2022年2月9日(水)

〔時間〕庭園 8:30~17:30 鳳翔館 9:00~17:00 (年中無休)  
〔料金〕大人 600円、中高生 400円、小学生 300円 (平等院拝観料を含む)

主催：宗教法人 平等院、公益財団法人 平山郁夫シルクロード美術館

平等院ミュージアム鳳翔館  
宗教法人 平等院

〒611-0021 京都府宇治市宇治蓮華 116 TEL. 0774-21-2861 FAX. 0774-20-6607  
<http://www.byodoin.or.jp/>

浄土の祈り



平山郁夫（一九三〇—二〇〇九）は、日本文化の源流を求めて仏教伝来の道であるシルクロードを旅し、平和をテーマとした数々の名作を遺した日本画家です。また世界の文化遺産保護活動を精力的に取り組んだことでも知られています。

画伯は、平成に入るとシルクロードの東の終着地点である奈良や、京都の寺社仏閣を改めて描くようになりました。その早い時期の本格的な大作として描いたのが平等院鳳凰堂です。平等院にも何度も足を運び、御堂が阿字池に映える優美さはまさに浄土のようだと語っています。

開館20周年を迎える記念すべき年にあたり、画伯の13回忌を追悼し、平山郁夫シルクロード美術館の全面的な協力のもと本展覧会を開催することとなりました。本展では、『浄土幻想 宇治平等院』を中心に、大下図や阿弥陀如来坐像の素描などを展観いたします。大下図や素描の何度も重ねられた線や形からは、画伯の試行錯誤の跡が確認できるとともに、制作意図や想いが直接伝わってくるようです。極楽浄土を体現した平等院にて、画伯が画面に込めた浄土への祈りをぜひ感じとり下さい。



左から「平等院スケッチ」1949年／「鳳凰堂（宇治平等院）大下図」1989年 ※すべて平山郁夫シルクロード美術館所蔵

#### 交通のご案内

##### ◆電車をご利用の場合

- ①JR 奈良線で「宇治駅」下車、東へ徒歩 10 分
- ②京阪宇治線で「京阪宇治駅」下車、徒歩 10 分

##### ◆お車で越しの場合

- ①大阪方面から 名神高速「大山崎」ジャンクションから京滋バイパスに乗り換え、「宇治西」インターから京滋バイパス側道を直進
- ②名古屋方面から 名神高速および新名神「瀬田東」ジャンクションから京滋バイパスへ乗り換え、「宇治東」インター出口左折
- ③奈良方面から 京奈和自動車道「城陽」インターから国道 24 号線を経て京滋バイパス側道へ右折

#### 交通案内

